



令和8年5月1日
目黒区立駒場保育園園長

気候も良くなり保育園に慣れてきた新入児も園庭で過ごす姿が見られるようになりました。ある日幼児クラスが散歩に出かけるため園庭で並んでいると、1歳児クラスの子が吸い寄せられるように近づきました。“何やっているのだろう”と興味津々の表情です。一緒に幼児クラスに手を振り見送ると満足したようで、次はテラスから1階の保育室をのぞいています。“誰もいないな”と思ったのか、またテクテク歩いてホール横の花壇近くに行き、好奇心旺盛に探索を楽しんでいました。その子の様子をよく見ていると、一つの興味が満足すると顔をあげて保育士の方を見えています。“先生がいるから大丈夫”と思っているのかわかりませんが、保育士の存在がその子の中に入ってきていることがわかります。保育士の存在を確認すると、また次の興味あるところを見つけ探索しに行っていました。一方の保育士を見ると、ハラハラドキドキしながらも子どもの“やりたい気持ち”を尊重し、危険の無いように見守っていました。“危ないからやめさせる”ということは簡単です。しかし、子どもの好奇心を十分に満足させられる保育を実践している保育士に拍手を送りたいと思いました。こういった関わりの積み重ねが子どもとの愛着関係を強固なものにしていきます。これからも子どもの“なんだろう”や“やってみたい”をたくさん叶えてあげられるような保育を職員一丸となって実践していきたいと思います。



5月の行事予定

- 20日(水) 1歳児クラス懇談会
- 26日(火) 3歳児クラス懇談会
- 27日(水) 内科健診
- 29日(金) 2歳児クラス懇談会
- 中旬 身体計測・避難訓練

今後の懇談会の予定

6月11日(木) 0歳児クラス

絵本貸し出しコーナーぜひご利用ください

保育園の玄関に入って右手に絵本の貸し出しコーナーがあります。保育園の子どもたちに人気の絵本や季節にあった絵本だけではなく、保護者向けの本も用意しています。



棚の上に貸し出しノートがあります。そこに必要事項を記入すれば1週間借りることが出来ます。おうちの方がお薦めを選んだり、またはお子さんと一緒に選んだりして、おうちでゆっくり読んでみてください。

たんぽぽを吹いて..
「あれ飛ばない」
綿毛だと思ったのかな？
(3歳児 さくら組)

子どもたちのかわいいつぶやき

雲の流れを見て..
「空が動いてる」
(2歳児 たんぽぽ組)

《楽しい遊びに笑顔が広がる子どもたち》

ひよこ組（0歳児）



色々な玩具に手を伸ばして、見て、触れて、なめて遊んでいます。保育士がそばで声をかけると「んー」と応えたり笑って返してくれます。天気の良い日はテラスに出て心地よい風を感じながら遊んでいます。

ちゅうりっぷ組（1歳児）



容器の中にチェーンやプレートを落とし入れて楽しんでいます。狭い入口を目掛けてチェーンを垂らしたり、プレートを押し付けたりして入れ、入ると笑顔で保育士を見上げて出来たことを知らせてくれます。

たんぽぽ組（2歳児）



お気に入りの絵本に出てくるアリを探すことを毎日楽しみに園庭に出ています。アリを見つけると、ペットボトルにそっと入れて「ここもいるよ、見ていいよ」と友達と見せ合い、大好きな虫探しが続きます。

さくら組（3歳児）



保育園ごとでお母さん役の子が迎えに行くと、赤ちゃん役の子にご飯を食べさせているところでした。「ご飯食べているのでちょっと待ってくださいね」「変わりないですか」「元気です」というやりとりもしながら役になりきって楽しんでいます。

すみれ組（4歳児）



春になり、ダンゴムシなどの虫が出てきて「いたよー」と子ども同士教え合いながら楽しんでいます。シートの下など、どこでダンゴムシに会えるか熟知しています。

ひまわり組（5歳児）



ねことねずみの遊びで「ね、ね、ね、ねこ」と言ったら猫役が追いかけるはずが、慌てて逃げてしまいます。途中で気づいて追いかけてもすでに逃げられてしまっていて大笑いしています。